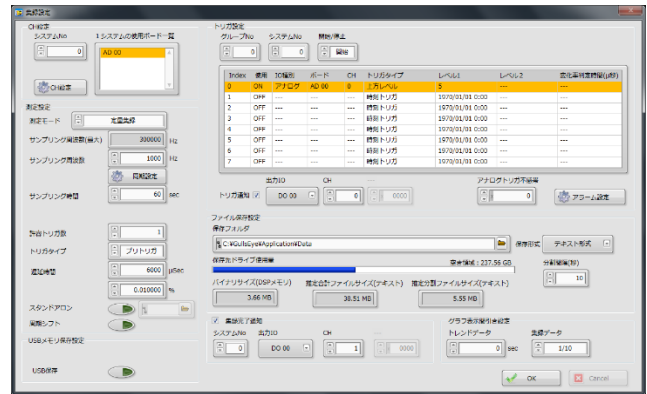


# GullsEye

## 高速データ集録用ソフトウェア

- 最大 4 台の SEAGULL<sup>®</sup> システムから同時にデータ集録可能
- 測定モードは 4 種類（定量、繰返、連続、繰返（無制限））
- データ表示画面の GUI は、自由にカスタマイズ可能
- 通信障害発生時、USB メモリにバックアップ可能



## 実行環境

OS	Windows 7 (32bit 版 / 64bit 版) Windows 10 (64bit 版)
----	---

## ハードウェア構成

SEAGULL システム	最大 4 台	
DSP ボード	1 システムに 1 枚	
RAS ボード	1 システムに 1 枚	
データ集録	16bit AD ボード	1 枚につき 32ch(最大 1408ch)
	24bit AD ボード	1 枚につき 16ch(最大 704ch)
	DI/CNT ボード	1 枚につき DI 32ch(最大 1408ch) / CNT 8ch(最大 352ch)
ステータス通知	RAS ボード	アラーム
	16bit DA ボード	アラーム, トリガ発生, データ集録完了
	DO/PWM ボード ※	アラーム, トリガ発生, データ集録完了

※ : PWM モードは非対応

## 機能概要

サンプリング	最大 300[kHz]
トリガ	手動, 時刻, 時間間隔
アラーム	アナログ : レベル, クロス, 入力値変化量 デジタル : 立ち上がりエッジ, 立ち下がりエッジ, カウントラッチ
トリガタイプ	フリトリガ, 遅延トリガ
工学値変換 ※	1 次式, 2 次式, 1/2 次式
集録データサイズ	定量集録 : 約 510[MB] 繰返集録 : 約 160[MB] 連続集録, 繰返集録(無制限) : ホスト PC の HDD 容量に依存
保存形式	CSV, TDMS(LabVIEW), MAT(MATLAB)
グラフ表示	1 グラフに 10ch(最大 16 グラフ)
ファイルビュー	保存した集録ファイルのデータを表示
処理時間	サンプリング処理時間, 集録データ取得時間, データ保存時間の使用率を表示
その他	オフラインモード, スタンドアロン, イベントログ

※ : AD ボードに限る

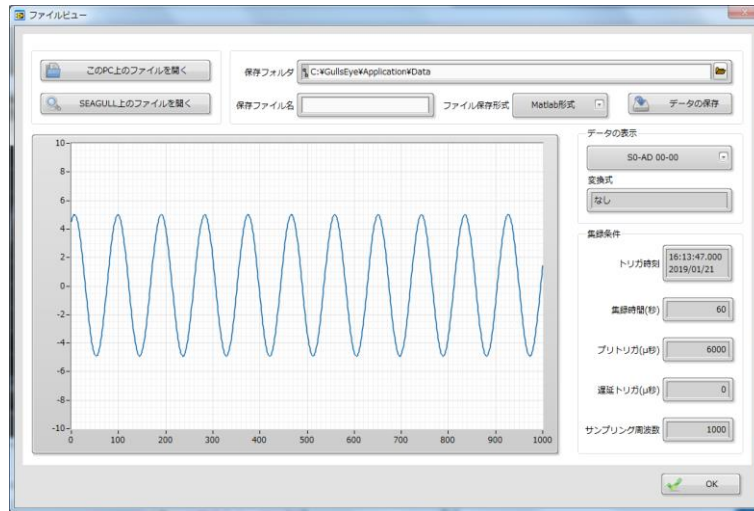
操作フロー

<p><b>集録設定</b></p>	<p>集録条件を設定します。</p>
<p><b>モニタリング</b></p>	<p>集録ボードのデータをモニタリングします。</p>
<p><b>トリガ待ち</b></p>	<p>「集録開始」ボタンを押下し、トリガ待ち状態に移行します。</p>
<p><b>データ集録</b></p>	<p>トリガを入力又は「強制トリガ」ボタンを押下し、データ集録状態に移行します。</p>
<p><b>ファイル作成</b></p>	<p>データ集録完了後、自動的にファイルを作成します。</p>

各機能画面

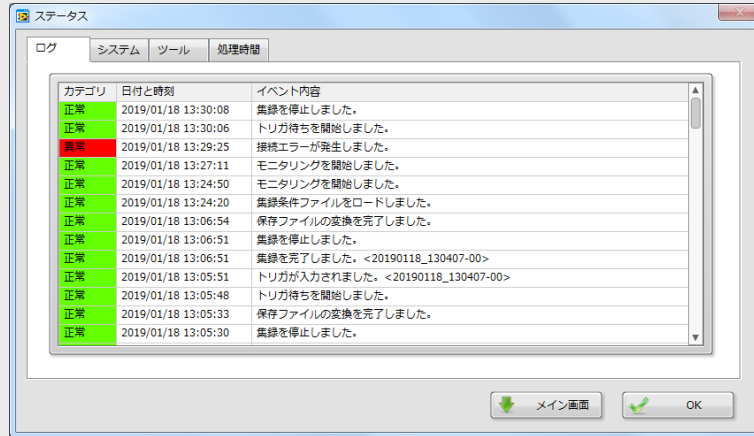
ファイルビュー

ファイルビュー画面



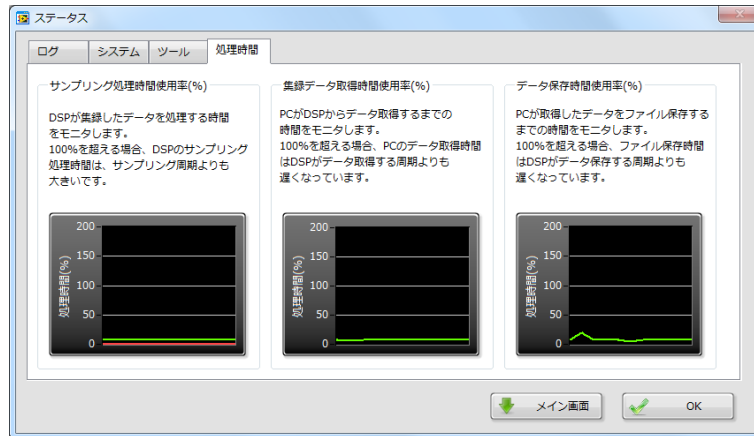
イベントログ

イベントログ画面



処理時間

処理時間画面



ツール

使用可能ツール一覧

